

お知らせ

資料提供先 岡山県政記者クラブ

令和6年度 中国地方整備局岡山県関係直轄予算概要 (河川、道路、港湾分)

岡山河川事務所

岡山国道事務所

宇野港湾事務所

問い合わせ先

(河川関係) 岡山河川事務所	TEL	086-223-5101	(代表)
		090-7970-7891	(夜間・休日)
副所長	かしはら 柏原	よしひこ 良彦	(内線204)
工務課長	みずたに 水谷	かずま 一馬	(内線311)
(道路関係) 岡山国道事務所	TEL	086-214-2220	(代表)
		080-6317-3768	(夜間・休日)
副所長	たにもと 谷本	なおひさ 尚久	(内線204)
工務課長	ふじの 藤野	みのる 実	(内線411)
(港湾関係) 宇野港湾事務所	TEL	086-522-0507	(工務課)
		080-2923-3657	(夜間・休日)
副所長	かわしま 川島	よしてる 剛央	(内線630)
工務課長	わだ 和田	まこと 誠	(内線631)

目 次

1. 令和6年度 直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）・・・・・・・・・・ 1

2. 事業箇所別説明資料

①河 川 事 業

新規着手	<small>よしいがわ</small> 吉井川河川改修事業 ～吉井川 <small>さいだいじ</small> 西大寺地区洪水防御築堤事業～ （西大寺地区）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
事業推進	<small>あさひがわ</small> 旭川河川改修事業 ～旭川 <small>えさき</small> 江崎地区築堤事業～ （江崎地区）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
事業推進	<small>あさひがわちゆうじょうりゆう</small> 旭川中上流ダム再生事業・・・・・・・・・・ 4
新規着手	<small>たかはしがわ</small> 高梁川河川改修事業 ～高梁川 <small>さかつ</small> 酒津地区堤防強化・笠井堰改築事業～ （酒津地区）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

②道 路 事 業

新規着手	一般国道2号 コネクトパーキング <small>おかやま</small> 岡山・ <small>はやしま</small> 早島・・・・・・・・・・ 6
事業推進	一般国道2号 <small>たましま</small> 玉島・ <small>かさおか</small> 笠岡道路(Ⅱ期)、 <small>かさおか</small> 笠岡バイパス・・・・・・・・・・ 7
開通予定	一般国道180号 <small>おかやまかんじょうみなみどろ</small> 岡山環状南道路・・・・・・・・・・ 8
新規着手	一般国道2号 <small>ばいばすていしやじょうせん</small> B P 停車場線交差点改良事業・・・・・・・・・・ 9
事業推進	一般国道2号 <small>いんべ</small> 伊部電線共同溝・・・・・・・・・・ 10

③港 湾 事 業

事業推進	<small>みずしま</small> 水島港国際物流ターミナル整備事業・・・・・・・・・・ 11
------	--

1. 令和6年度 岡山県関係直轄予算総括表（河川、道路、港湾分）

（単位：百万円）

区 分	事 業 費		対前年度比	備 考
	令和5年度	令和6年度		
河川関係	7,621	3,542	0.46	
道路関係	17,380	17,846	1.03	
港湾関係	1,900	1,360	0.72	
合 計	26,901	22,748	0.85	

（注）※事業費はいずれも年度当初予算額

※業務取扱費を除く。

※河川関係について、河川維持修繕費、堰堤維持費は含まない。

※道路関係について、道路調査、維持管理・交安Ⅱ種は含まない。

吉井川河川改修事業

さいだいじ

～吉井川西大寺地区洪水防御築堤事業～

事業費280百万円

※吉井川水系全体

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

吉井川西大寺地区は、堤防が未整備であり、河川整備計画に位置付けられている対策が必要な箇所になります。

当該地区の浸水想定区域内には岡山市街地があり、ひとたび氾濫した場合には甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、「西大寺地区洪水防御築堤事業」として築堤・耐震対策等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

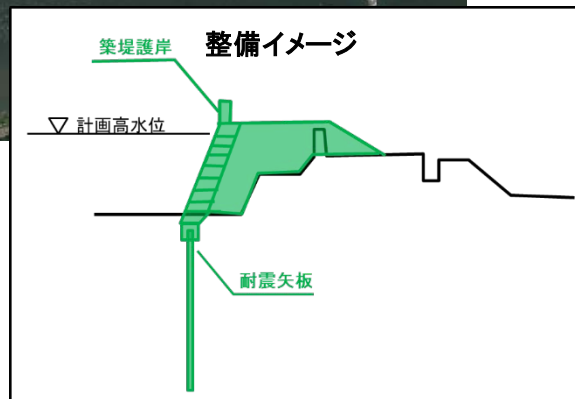
おかもやしひがしくかなおかひがし

岡山県岡山市東区金岡東地先



3. 令和6年度 予定事業内容

西大寺地区において、築堤・耐震対策に必要な補償を実施します。



凡例	
	令和6年度当初
	令和7年度以降

4. 期待される整備効果

築堤と併せて耐震対策を実施することで、戦後最大規模の洪水である平成10年10月洪水と同規模の洪水に対して浸水被害が防止されます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

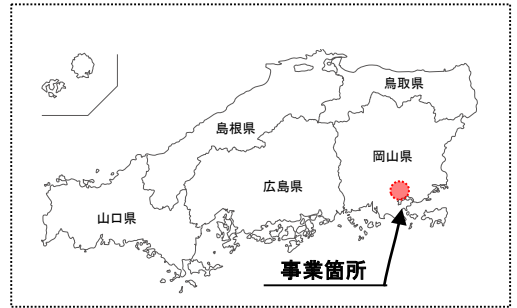
旭川江崎地区は堤防の高さと幅が不足した状態で、流下能力が著しく不足しています。

当該地区の浸水想定区域内には岡山市街地があり、ひとたび氾濫した場合には、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、「江崎地区築堤事業」として築堤等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

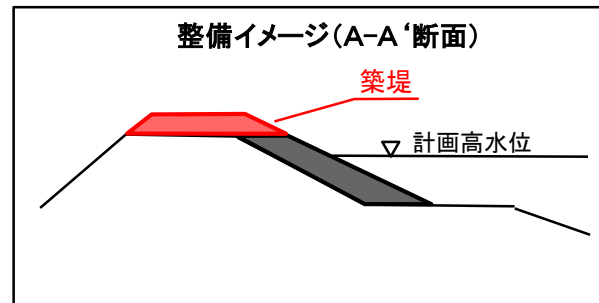
2. 事業箇所

おかやましなかくえぞき
 岡山県岡山市中区江崎地先



3. 令和6年度 予定事業内容

江崎地区において、築堤等を実施します。



堤防整備の状況

4. 期待される整備効果

築堤を実施することで、平成30年7月豪雨と同規模の洪水に対して浸水被害が軽減されます。

事業推進

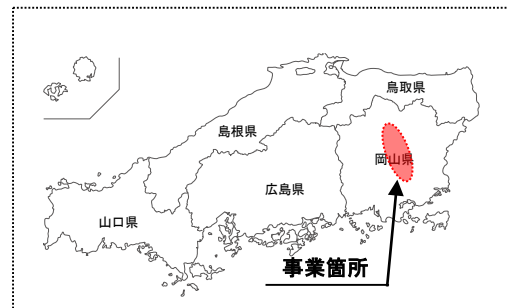
1. 事業の必要性及び概要

旭川の下流部は、岡山平野が広がり、岡山市街地付近では住宅地も集中している。岡山平野は、拡散型の氾濫形態であり、ひとたび氾濫すると岡山市街地を含む広範囲に甚大な被害を及ぼす恐れがあります。

旭川沿川における浸水被害の防止又は軽減を図るため、旭川ダム、湯原ダム等の既設ダムについて、洪水調節機能の向上等を図る対策を実施します。

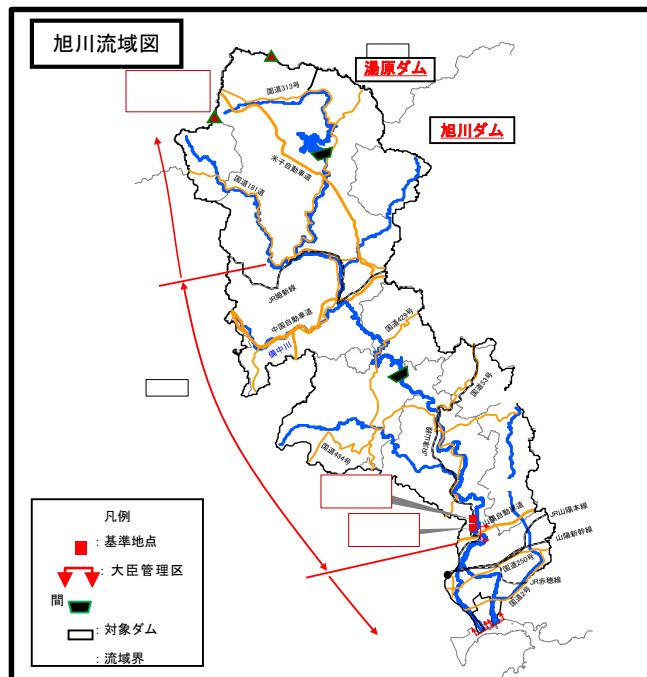
2. 事業箇所

岡山県加賀郡吉備中央町～岡山県岡山市



3. 令和6年度 予定事業内容

環境調査、地質調査、設計検討等を実施



4. 期待される整備効果

事業を実施することで、平成30年7月豪雨と同規模の洪水に対して浸水被害が軽減されます。

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

高梁川水系では、明治26年10月以降、決壊による甚大な浸水被害が3度も発生しています。

近年では、平成30年7月豪雨により、小田川において2箇所が決壊し、倉敷市真備町では甚大な浸水被害が発生しています。

このため、「酒津地区堤防強化・笠井堰改築事業」として、小田川合流点付替え事業に引き続き、被害ポテンシャルが高い酒津地区の治水安全度向上に向け、新たに堤防強化・堰改築等の設計に着手し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

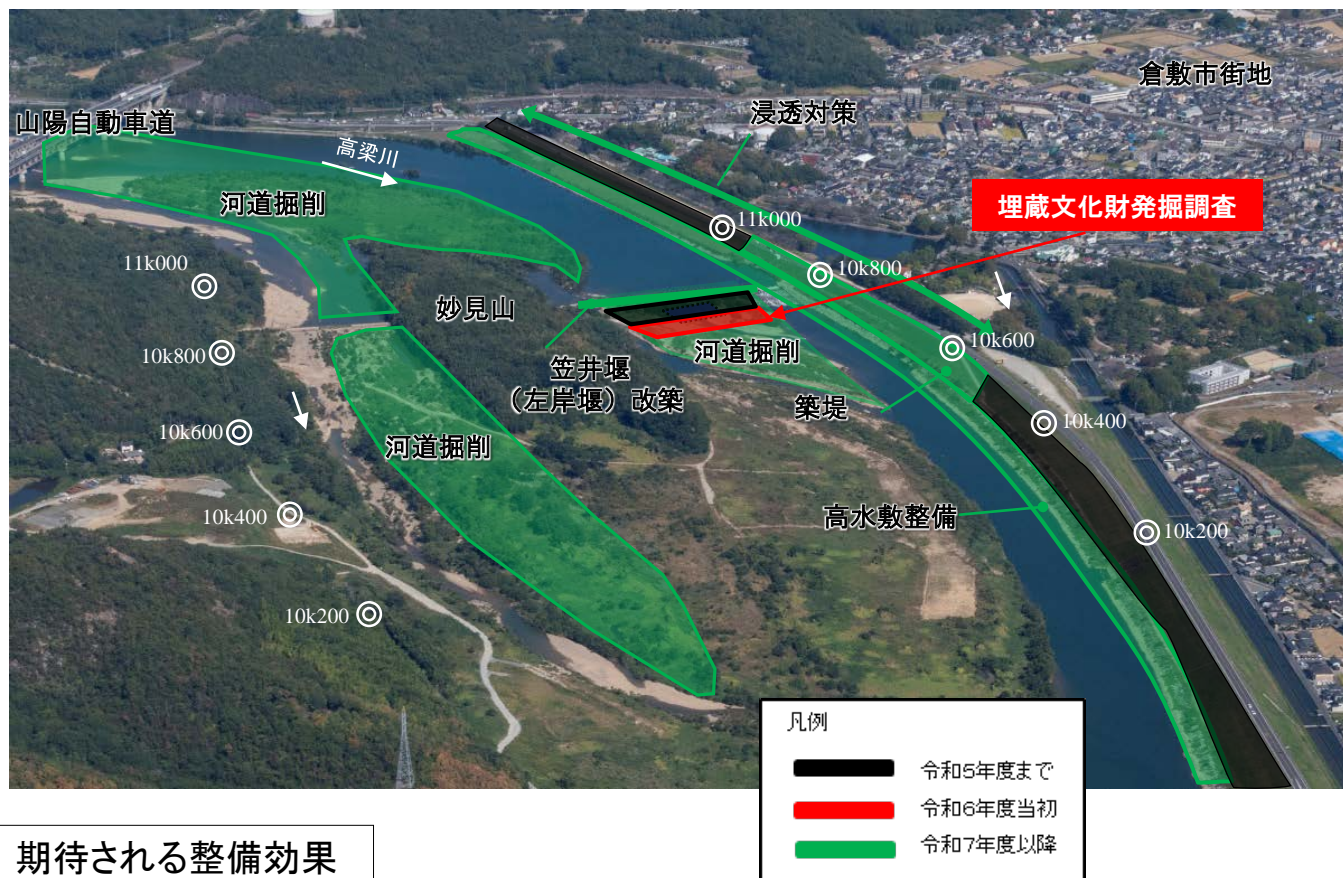
2. 事業箇所

岡山県倉敷市酒津地先



3. 令和6年度 予定事業内容

酒津地区において、詳細設計及び埋蔵文化財調査等を実施します。



4. 期待される整備効果

当該事業区間の完成により治水安全度が向上し、一連の事業効果として背後地の約6,000haと想定される浸水リスクが軽減されます。

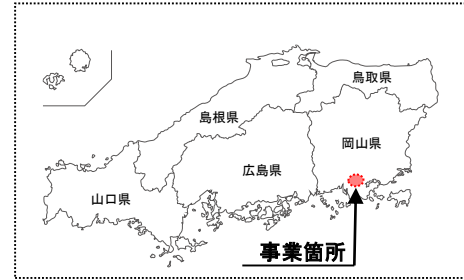
一般国道2号 コネクトパーキング岡山・早島

事業費50百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号コネクトパーキング岡山・早島は、物流関連車両の中継輸送拠点を整備することで、物流事業者の中継輸送を支援し、物流の効率化やトラックドライバーの働き方改革を目的とする事業です。



2. 事業箇所

岡山県岡山市南区箕島

3. 令和6年度 予定事業内容

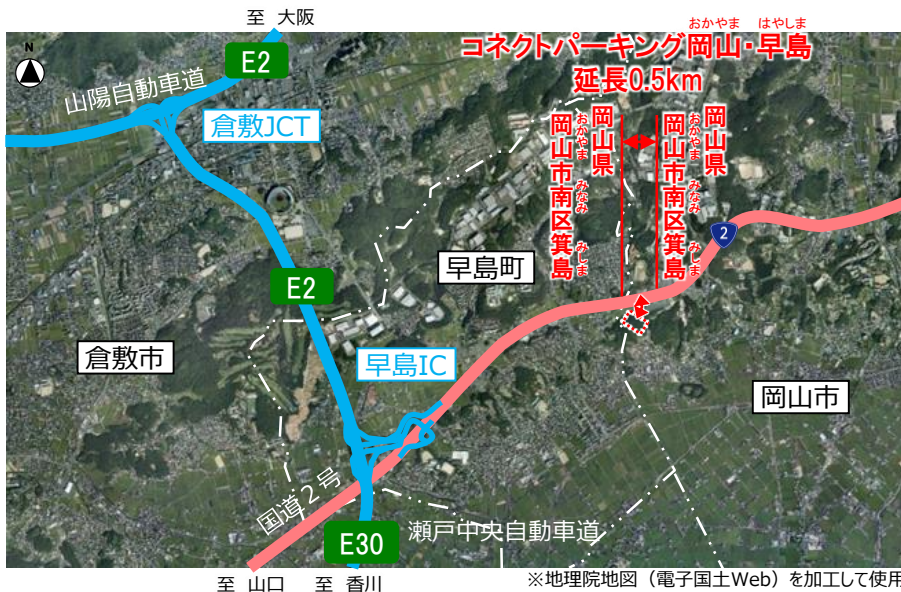
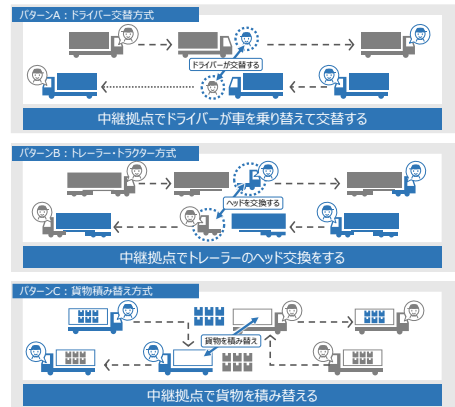
調査設計に着手します。

機能イメージ

コネクトパーキング岡山・早島の機能	
中継機能	・駐車場 (40マス) ・中継作業スペース
休憩機能	・トイレ ・休憩所 (待機スペース) ・その他
面積: 約2,700㎡	民間のノウハウを活用した施設

※ 今後、協議等により変更となる場合がある。

中継輸送イメージ



※地理院地図 (電子国土Web) を加工して使用

4. 期待される整備効果

■トラックドライバーの労働環境の改善

○中継輸送の活用によって、ドライバーの拘束時間の短縮や日帰り運行を実現することで、労働環境の改善が図られます。

■物流機能の維持

○労働環境の改善により、新たな労働力の確保が図られ、物流の2024年問題への対策となることが期待されます。

物流の2024年問題

・2024年度からトラックドライバーに時間外労働の上限 (休日を除く年960時間) 規制※が適用。

※違反すると企業に対し6ヶ月以下の懲役または30万円以下の罰金

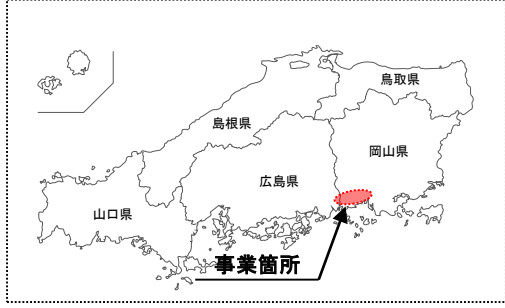
・荷待ち時間減少などの対策を行わなければ、約14.2% (4.9億トン) の輸送能力が不足するとの試算もある。

(出典) 持続可能な物流の実現に向けた検討会

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

たましま かさおか 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスは、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等を目的とした延長17.0kmの自動車専用道路です。

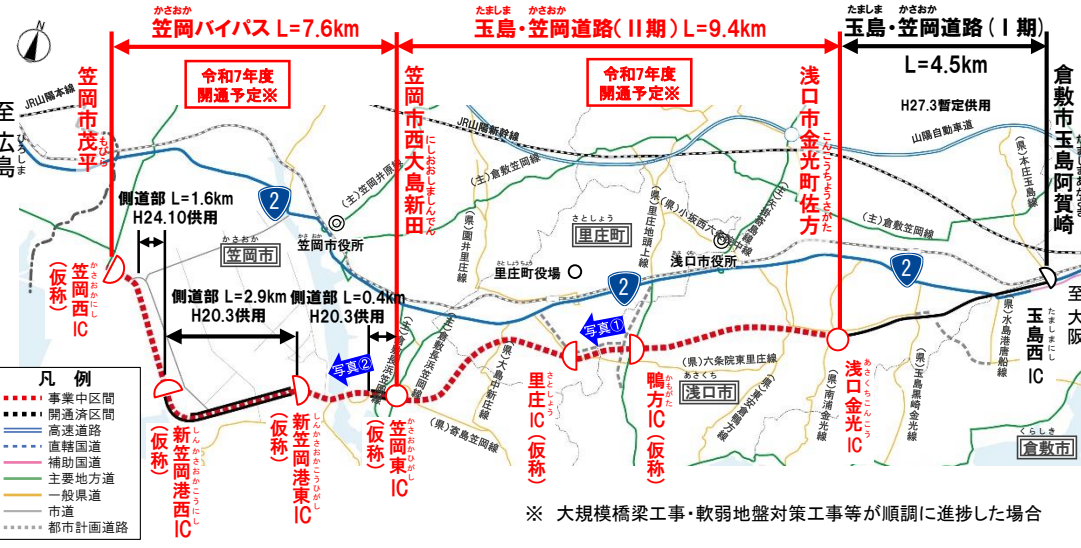


2. 事業箇所

あさくち こんこうちょう さがた かさおか もびら
 岡山県浅口市金光町佐方～笠岡市茂平

3. 令和6年度 予定事業内容

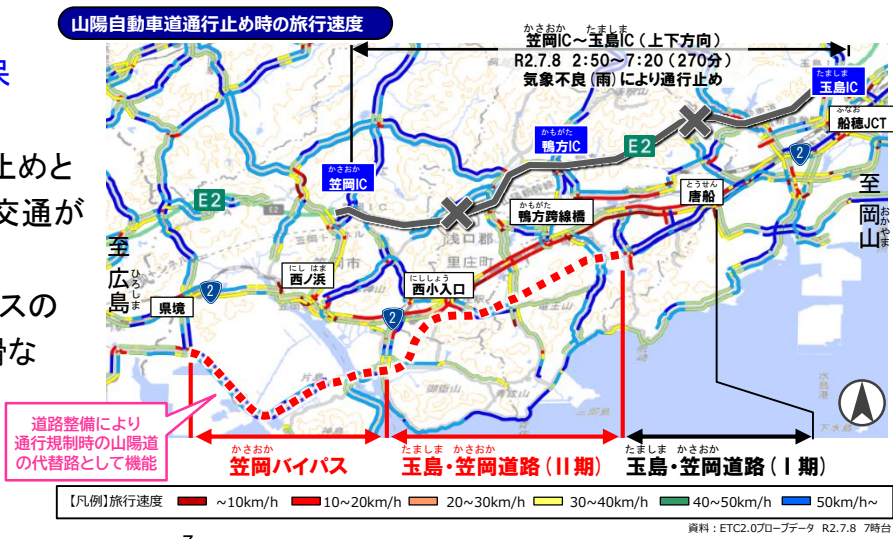
令和7年度の開通に向けて、改良工事、橋梁上下部工事、舗装工事等を推進します。



【写真①】里庄IC付近施工状況
 【写真②】神島地区施工状況

4. 期待される整備効果

- 高速道路通行止め時の代替路確保
- 令和2年7月8日の雨の影響により、山陽自動車道が約4.5時間の通行止めとなり、並行する国道2号に迂回する交通が増加し著しい渋滞が発生しました。
- 玉島・笠岡道路(Ⅱ期)、笠岡バイパスの整備により代替路が確保され、円滑な地域間移動が期待されます。



開通予定

1. 事業の必要性及び概要

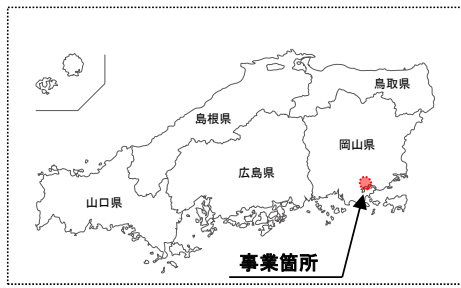
岡山環状南道路は、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善等を目的とした延長2.9kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県岡山市南区藤田～岡山市南区古新田

3. 令和6年度 予定事業内容

令和6年度の開通に向けて、改良工事、橋梁上部工事、舗装工事、道路附属物設置工事等を推進します。

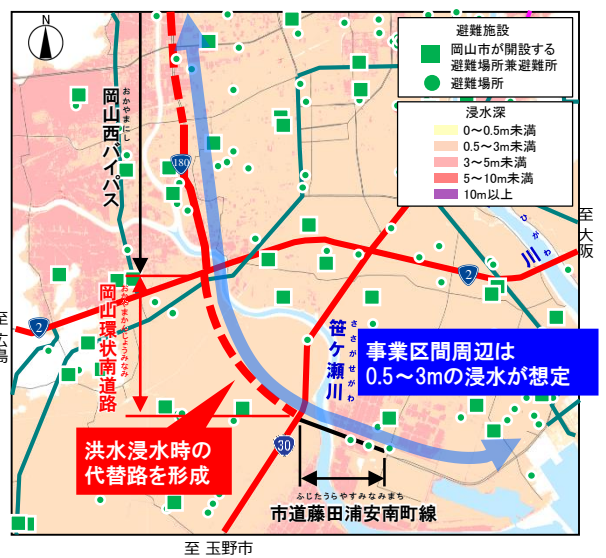
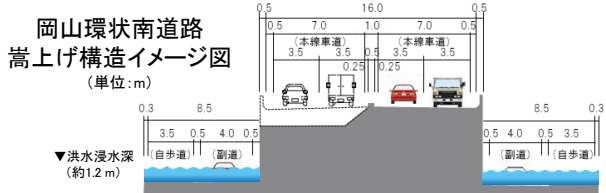


4. 期待される整備効果

■ 災害に強い幹線道路ネットワークの確保

○岡山環状南道路(延長2.9km)周辺は、笹ヶ瀬川流域であることから岡山市の洪水浸水想定区域に指定されています。

○岡山環状南道路は盛土構造であり、浸水等に強い構造になっているため、周辺道路と一体となり幹線道路ネットワーク機能の確保が期待されます。



出典:国土数値情報 浸水想定区域(想定最大規模) 岡山市洪水・土砂ハザードマップ(避難所)

1. 事業の必要性及び概要

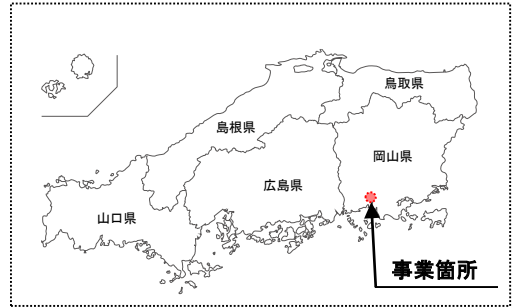
新規着手

当該箇所は、国道を横断する歩行者と自転車の通行導線が異なることから、ドライバーは右折時に歩行者、自転車の両者を認識して通行する必要があり、右折車両と横断者による接触事故が発生しています。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、歩行者・自転車の通行導線の見直し及び右折導線の明確化(路面標示(アローマーク)により事故対策を行うものです。

2. 事業箇所

くらしき たましまつまさき
岡山県倉敷市玉島爪崎



3. 令和6年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

《平面図》



BP停車場線交差点

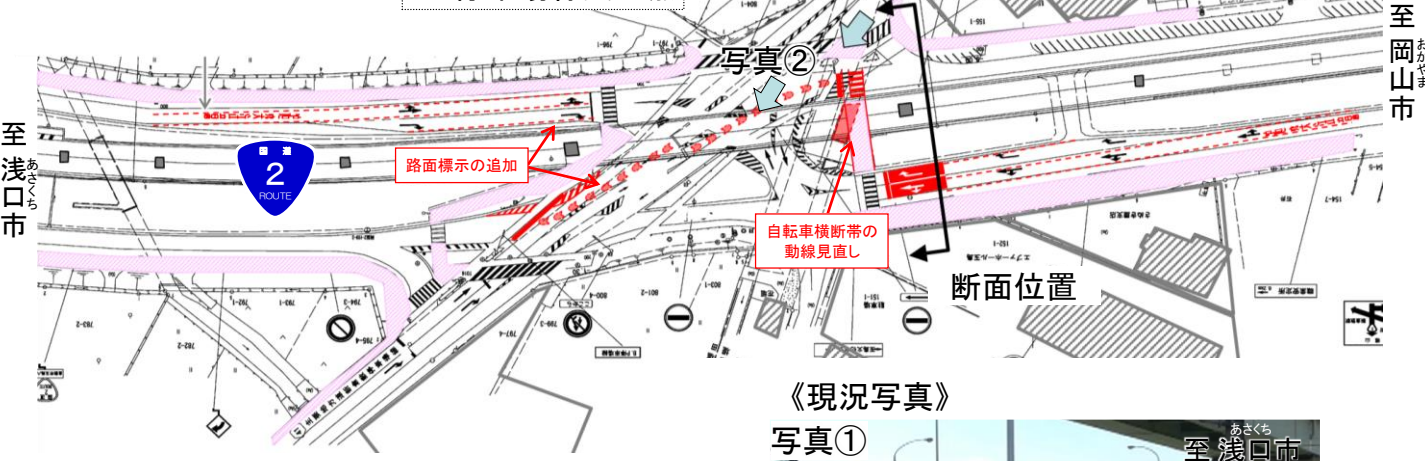
写真①

写真②

路面標示の追加

自転車横断帯の動線見直し

断面位置



《現況写真》

写真①

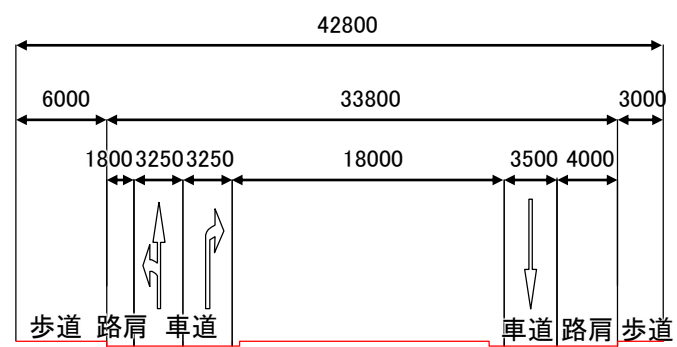


写真②



《断面図(現況)》

(単位:mm)



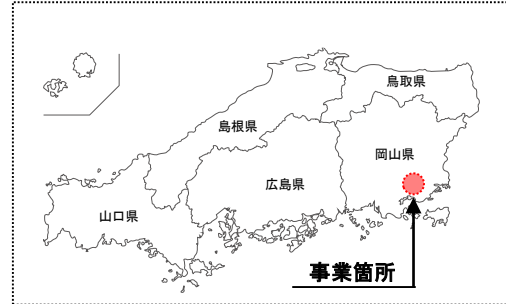
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

伊部電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

岡山県備前市伊部



3. 令和6年度 予定事業内容

調査設計、本体工事、引込・連携設備等を推進します。

平面図



現況写真

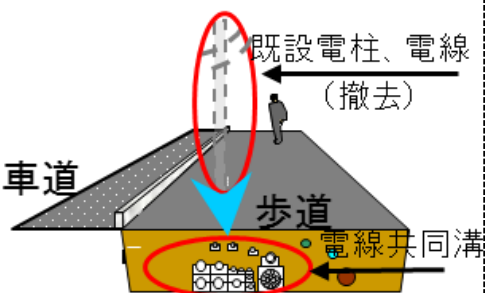


4. 期待される整備効果

《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

《イメージ図》



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<飛来物による電柱倒壊の事例>



<歩行の支障となる電柱の事例>

みずしま
水島港

①国際物流ターミナル整備事業

事業費1,350百万円

②廃棄物海面処分場整備事業(岡山県)

事業費 10百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

- ①水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。平成23年5月には国際バルク戦略港湾(穀物)に選定され、穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっています。このため、水島港水島地区及び玉島地区において、大型穀物船に対応した岸壁などの港湾施設整備を推進します。
- ②玉島ハーバーアイランドにおいて浚渫土砂等受入に資する埋立護岸内の減容化対策を推進します。

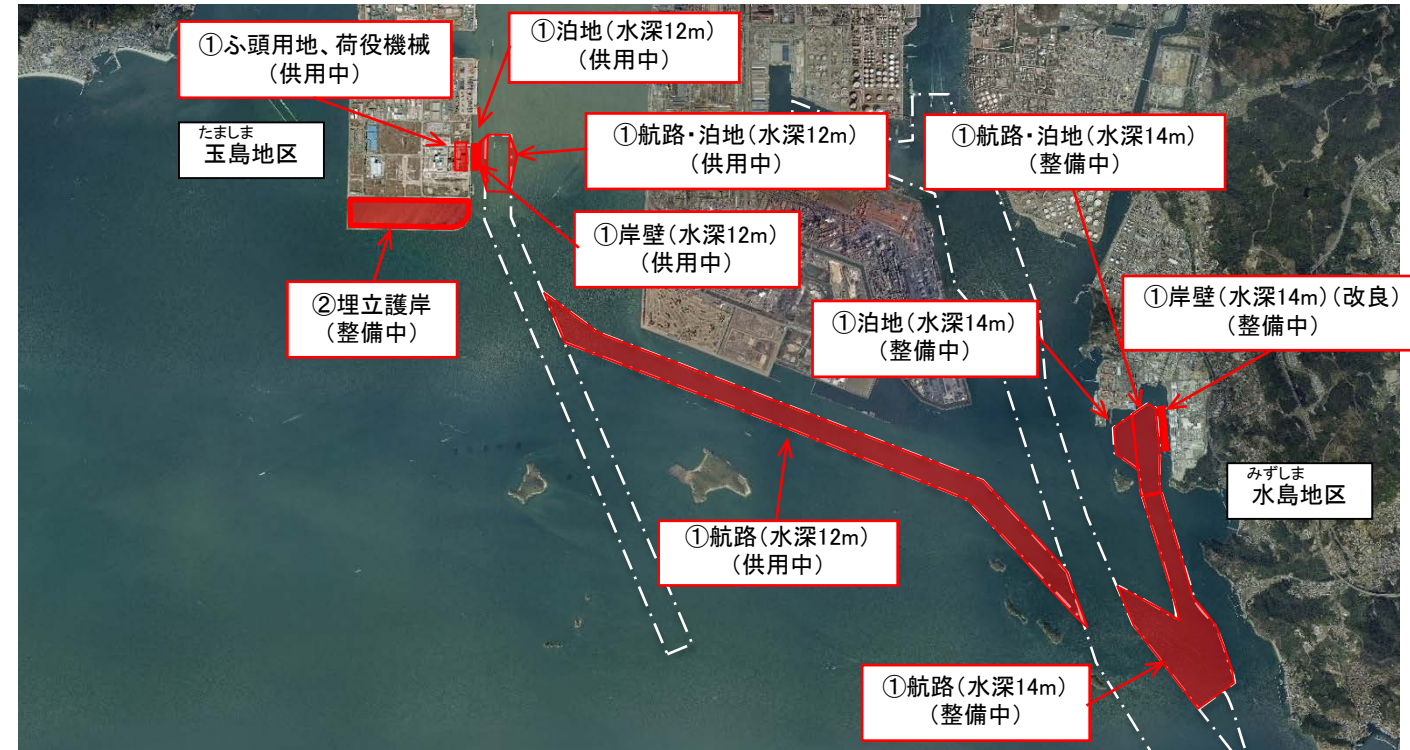
2. 事業箇所

岡山県倉敷市



3. 令和6年度 予定事業内容

- ①水島地区岸壁、航路(水深14m)の調査・設計および航路・泊地(水深14m)の浚渫工事等を推進します。
- ②埋立護岸内の排水工の調査・設計を推進します。



4. 期待される整備効果

- ①本事業により、企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送が実現し、穀物の安定的かつ安価な輸入が可能となり、地域の畜産業の競争力強化に寄与します。
- ②本事業により、浚渫土砂等の受入場所が確保できます。